

平成14年度第1回総合目録データベース実務研修 目録担当者コース

もっと簡単！ メタデータ

神戸大学 榎本 陽子
北海道大学 坂本 ゆう子
東京工業大学 高橋 由美子

いきさつ

現在の業務の中でメタデータの作成は、ていねいに入力しようとする人、時間の面で厳しいものがある。いきなりマニュアルは難しいし、目を通して理解しにくい。

しかし、入力の実例を見ると入りやすいし、目録担当者の感覚でマニュアルを説明してもらおうと理解しやすかった。

メタデータは、たくさんの人に、たくさんのデータを入力してもらわないと、データが乏しくて使われないという悪循環に陥ってしまう。

メタデータの作成は厳密に入力しようとするのが難しいものと考えられがちだが、実際に入力してみると、データ1件に対して、必須項目が少ないのと、許容範囲が広いので入力しやすいものである。

そこで、NACSIS - ILL の「状態遷移図」の下敷きのようなマニュアルがあればいいなという発想で、目録担当者なら分かる言葉で、簡単なマニュアル(A4 両面で1枚)を作成した。

NII に対する意見・要望

1. Q&A システムをつくってほしい
2. NII が予算を獲得してメタデータ入力をしてほしい。なぜなら、Web 上のデータなのでどこからでも入力が可能で、基準も緩く、レコード調整も必要なく、作成館以外が修正可能なので外注に適している作業である

NII回答 各大学で自主的に競うようにメタデータを充実させてほしい

3. 第6部データ作成例があるととても入力の仕方が分かりやすく、参考になるので早くWeb 上に載せてほしい

NII回答 11月中旬にWeb 上に掲載予定